

# プリンススレイパー!3



カポン...

私達は...  
今、哲平達と訪れた  
あの旅館にきています

どうした？  
早く入ったら  
どうだね？

あの男と共に...

# プリンススレイプ!3





折角  
君達ともっと  
愛し合おうと思って  
企画したんじゃ  
ないか





私は  
彼女達のお父様方と  
とても親しくして  
頂いている者  
でしてねえ

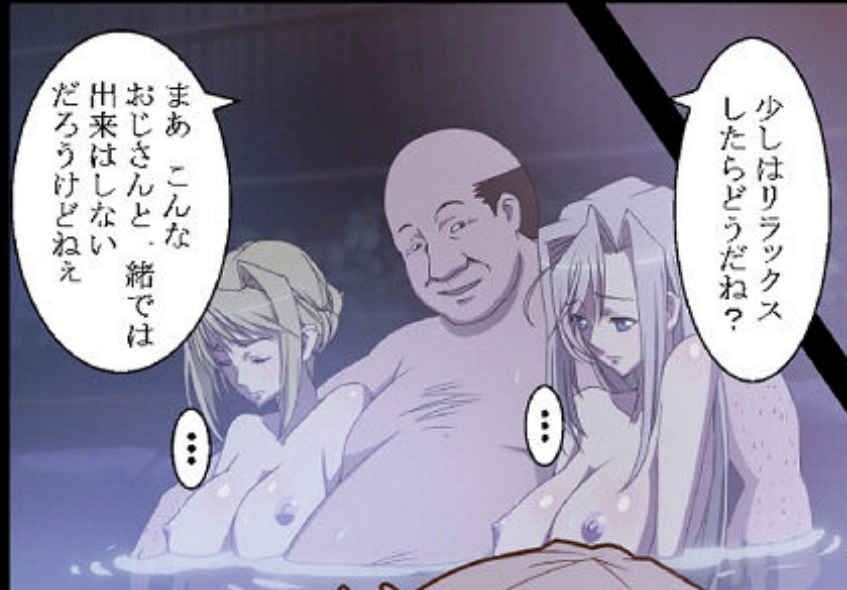
次の休みに  
旅行へと招待  
しようと思っ  
たのでお話し  
して

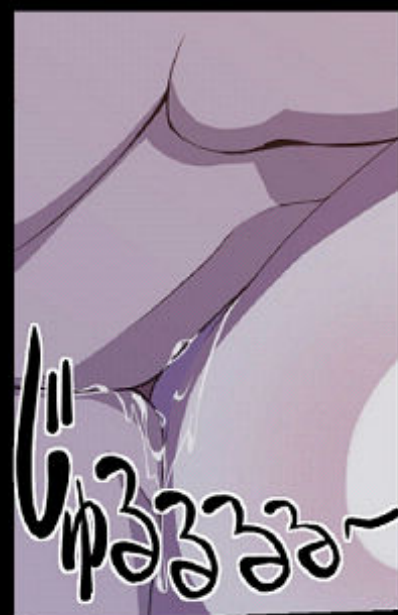


へー、そうなんだ。  
それじゃあ、オレは  
お邪魔かな

それじゃあ  
楽しんで  
おいでよ











ふふんっ  
キキサマに答える  
義理はないっ!

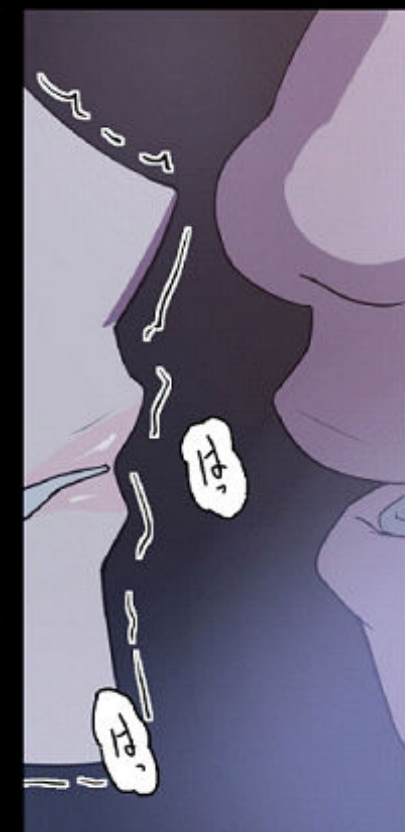
おやおや  
顔色がすぐれないねえ?  
大丈夫かね?  
くくっ



なにっ!?

体が疼くだろう

ふふんっ 実ほだね  
君達にも楽しんで  
もらおうと思っ  
飲み物に一服盛らせて  
もらったのだよ



くそっ!  
このような男に...

我慢する事は  
無いんだよ  
フフフッ

うっ…  
こんな男と…っ  
キスを…  
ん…っ♡

んっ

くちゅ  
くちゅ

くちゅ  
くちゅ  
くちゅ

んあっ

くちゅ  
くちゅ

んっ  
んっ  
んっ

んっ

んっ  
んっ





さて  
そろそろ部屋に  
戻りましょうか？

え!?



...

!

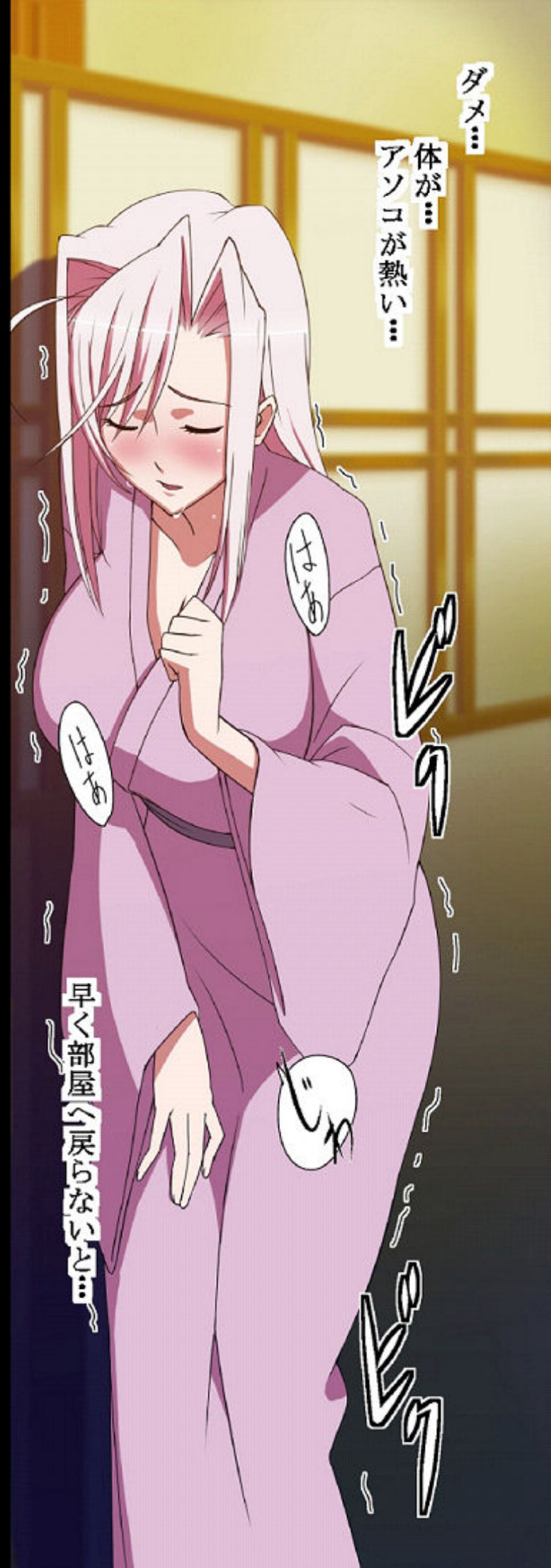


おやおや  
何か不満かね？



じわ

じわ





んん



んんんん...

え!?



嫌っ...  
ダメなのに...

ビチャ

ビチャ

きもちのりよお...

はははっ  
グチヨグチヨじゃないか？  
そんなに気持ちいいのかね？

はあはあ…  
はあはあ…  
こんな…ところ…  
誰かに見られたら…

はっ…はい…

私も準備万端だよ

このいやらしい  
お尻に…

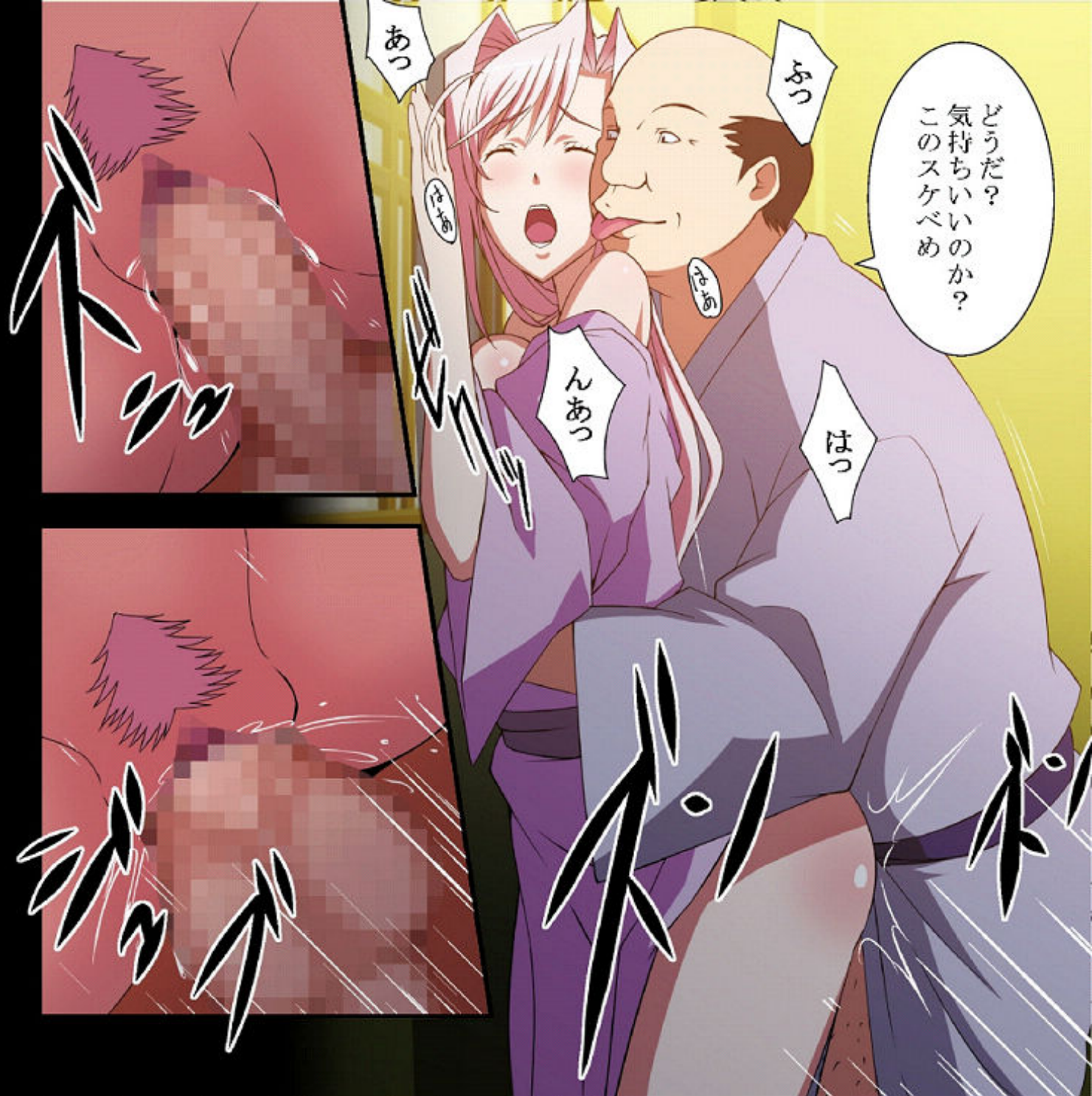
何…コレエ…  
体が反応しちゃう…

すぐに  
ハメてあげるよ









どうだ？  
気持ちいいのか？  
このスケベめ

あっ

はっ

んあっ

はっ

はっ



まったく…  
けしからんおっぱいだ

んん





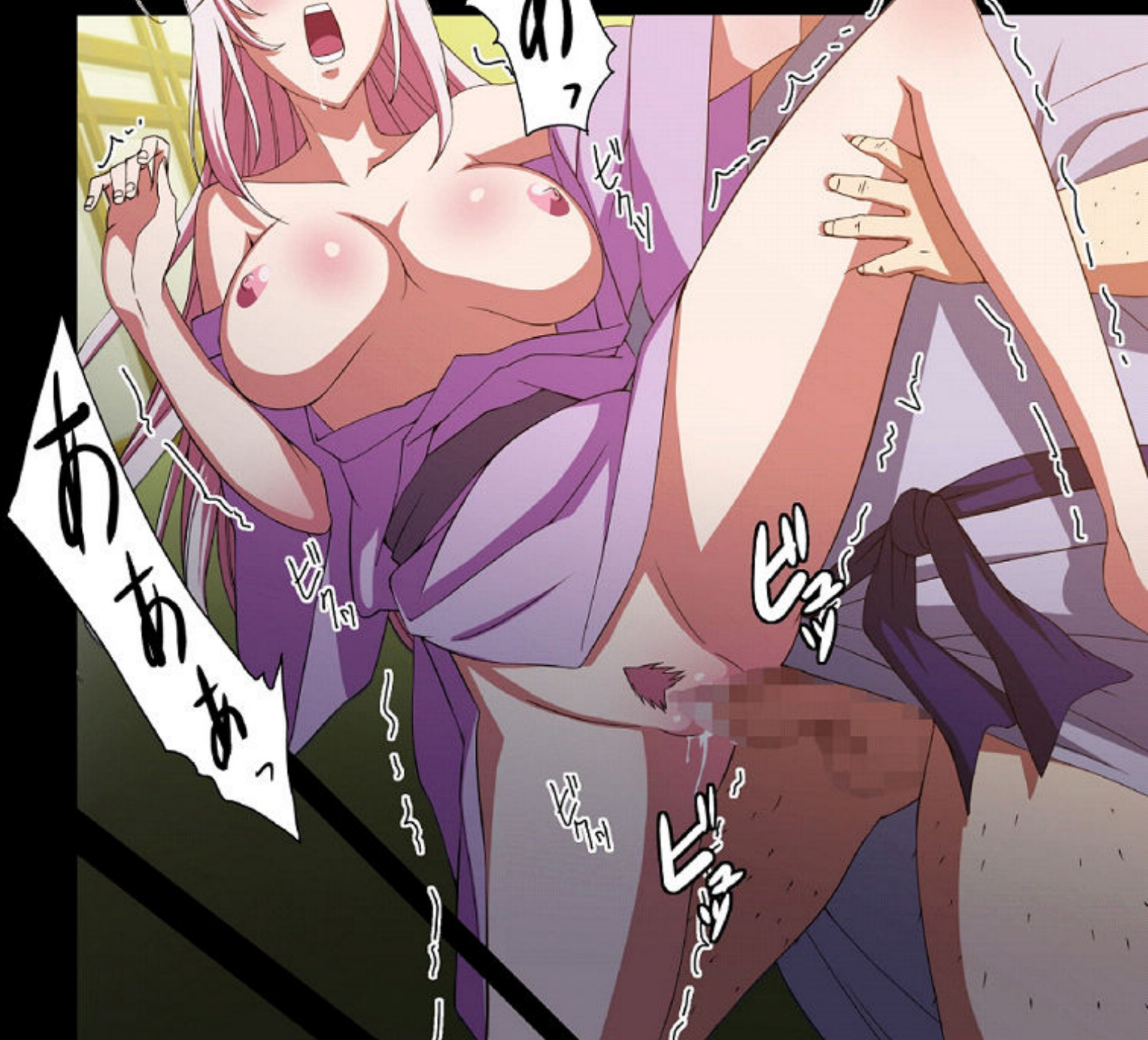


だめっ  
イツちやうう♡



ぐわ  
ぐわ  
ぐわ  
ぐわ  
ぐわ

あ



あ  
あ  
あ

ぐわ

ぐわ

ぐわ



ふう  
すまないねえ

ギョ

はあ

はあ



はい...

私は...



少し時間を置いてから  
部屋に来なさい

次はシルヴィー君の  
相手をして上げないと  
いけないんだ

Blank separator bar

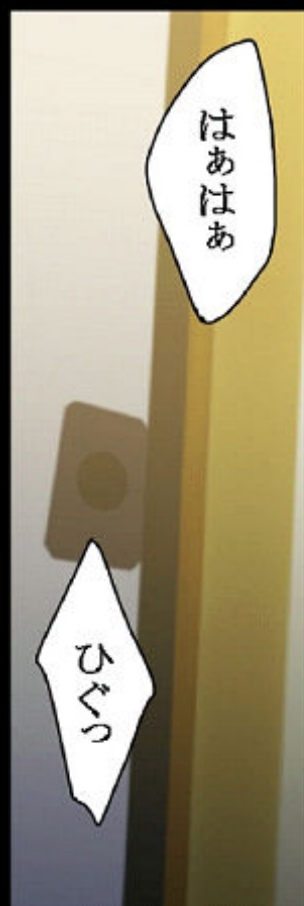


ニヤッ



アッ

んっ



はあはあ

ひびく



はあ

はあ

くそっ…ダメだ…  
息が…漏れる…

なん…なのだ…  
この感覚は…

んっ

ゴッ

あっ

はあ

ハアッ

アソコが…  
こんなに濡れて…  
抑え切れない…  
手が…勝手に弄ってしまっ…

アッ

アッ

アッ



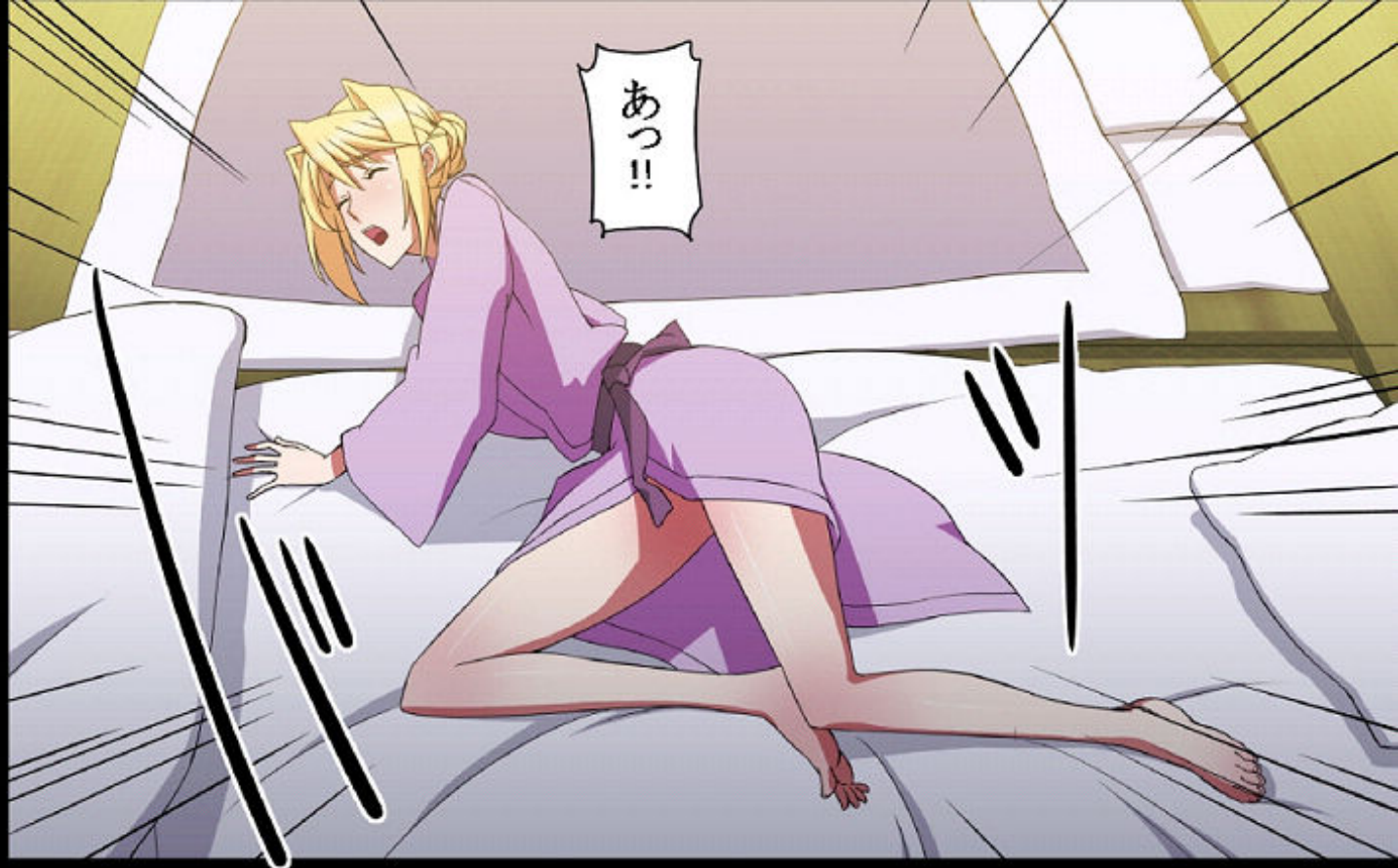
くっく



アッ

アッ





あっ!!



ハッ

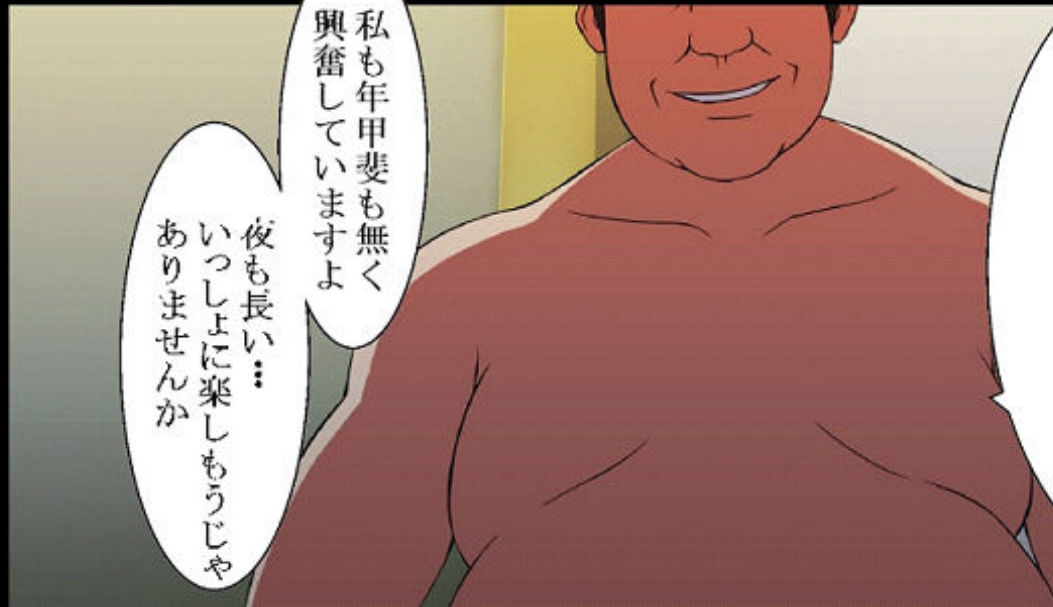
ハッ



先ほど シャルロットさんのお相手をしましたが、今日の為にたっぷり溜め込んできましたからね

私も年甲斐も無く興奮していますよ

夜も長い…  
いっしょに楽しもうじゃありませんか









こんな…いやらしく…  
胸を吸われて…感じて…

嫌…なのに…  
すこ…気持ち…イイツ!!

ハアツ♥

いっ

ふっ

ふっ

あっ

んっ♥

アウツ



我慢…?  
もう…無理だ…

やっ

はっ  
はっ

あっ

じゅ  
ぱ

犯…された…のに…  
こんな…最低な…男…  
なのに…

ぬっ  
ぱ

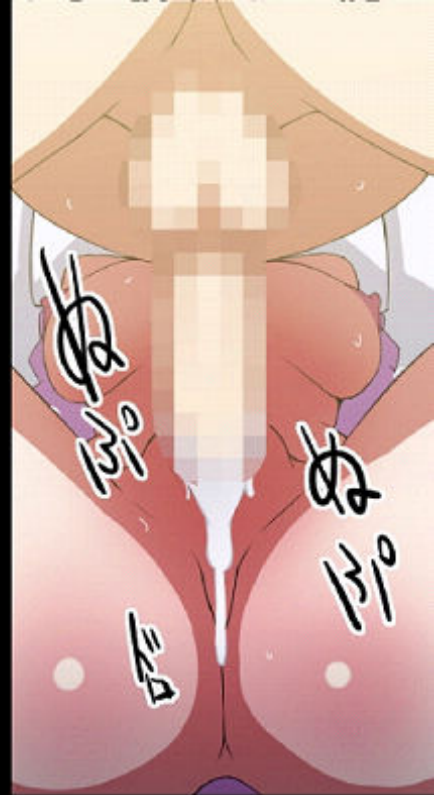
ぬっ  
ぱ



ぬっ  
ぱ

ぬっ  
ぱ



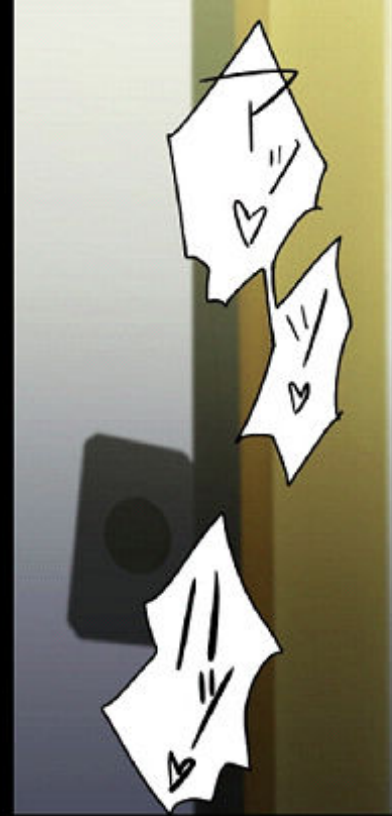


おや...  
おや...  
おや...  
おや...

はー

はー

おやおや  
急にどうしたんだい？











おふっ  
そろそろ...イク...



おふっ

おふっ

出すぞお

おっ

おふっ  
おふっ





ドヒュッ

イクぞっ!!

ほれっ! ほれっ!





最近  
シャルやシルヴィに  
あえて無いな  
どこにいったんだろ？

うーん



シャルーっ

シルヴィーっ



フワ  
フワ

フワ



おいおい

哲平君が呼んでるぞ  
行かなくていいのかね？



ずいぶんと従順に  
なったものだ

ふふふふ

おやおや一人とも私の  
おチンポに夢中で聞こえて  
いないようだね

フワ  
フワ

フワ

フワ